

(1) グラデュエーション・ポリシー

- ① 高校生活・社会的自立の基盤となる判断力・行動力を養う。
- ② 社会生活・就業に必要な基礎学力の向上を図り、工業分野の知識・技術力を習得する。
- ③ 自立した生活に必要な自律力・規範意識の向上を図る。
- ④ 適切なコミュニケーションに必要な理解力・表現力を育成する。
- ⑤ 互いに尊重しあい協同していける力を育成する。

(2) カリキュラム・ポリシー

- ① 30分授業や習熟度別授業を活用した、学びなおしによる基礎学力の定着を図る。
- ② 工業の専門性の充実を図り、資格取得や就職に耐えうる能力を養う。
- ③ キャリアガイダンスの充実を図り、コミュニケーション能力や社会性を養う。
- ④ 体験的な活動、作業を伴う活動、書かせる活動、考えさせる活動、話し合わせる活動、発表する活動を授業に取り入れることにより、教育活動を充実させる。
- ⑤ 通級指導を実施し、発達障害の生徒に対して自立活動の支援をする。

(3) アドミッション・ポリシー

- ① 食品サイエンスに関する工業技術に興味があり、社会人として自立していくために意欲的に授業へ取り組んでいける。
- ② 自分の在り方生き方を見つめ、就職、進学、資格取得等に向けて、目標をもってコースを選択できる。
- ③ すすんで挨拶するなど、よりよい人間関係を築き、他人を思いやることができる。
- ④ 学校や社会の規則・マナーを守り、責任のある行動がとれる。
- ⑤ 学校行事、部活動、生徒会活動、学級活動に積極的に参加し、まわりと協調性がとれる。
- ⑥ 自ら決めた目標に対し、最後まであきらめずに努力を惜しまずチャレンジできる。